

東京都日野市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2022年～2024年

(1) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2022年	2023年	2024年	2030年（目標値）	達成度（%）
1	積極的にSDGs・ESGに取組む企業・団体等の数 【5.4,5.5,8.3,8.4,8.5,10.2,13.3,17.19】	2020年 25 団体	2022年 41 団体			2024年 66 団体	39%
2	社会課題解決に向けた官民連携による実証活動を通じた研究開発特性の強化（イノベーション活動実施件数）【8.2,8.3,8.4,9.2,9.5,11.2】	2020年 3 件	2022年 6 件			2030年 33 件	10%
3	オープンイノベーションを志向する多様な主体との連携 開発特性の強化（イノベーション活動実施件数）【4.7,9.2,9.5,17.13,17.17,17.19】	2020年 18 事業者	2022年 20 事業者			2030年 45 事業者	7%
4	市民相互がつながることによって生まれる学び合いや発見の（発信）数（HiKnow!トップページ閲覧延べ回数（年度）） 【4.3,4.7,10.2,17.17】	2020年 469,409 回	2022年 359,403 回			2030年 600,600 回	-84%
5	地域課題の解決に向けた市民主体の取組数【1.2,3.8,10.3,11.a】	2020年 25 事業	2022年 50 事業			2030年 50 事業	100%
6	リビングラボへの市民、企業等の参加者数 【12.8,16.7,17.16,17.17,17.19】	2020年 99 人（延べ）	2022年 248 人（延べ）			2030年 1,100 人（延べ）	15%
7	資源化率の向上 【9.4,11.6,12.3,12.4,12.5,14.1】	2020年 39.2 %	2022年 37.5 %			2024年 43.8 %	-37%
8	市民一人あたりの一ごみ排出量 【2.3,2.4,12.3,12.4,12.5,17.17】	2020年 633 g	2022年 597 g			2026年 550 g	43%
9	域内CO2排出量 【4.7,7.2,7.a,11.7,11.b,13.1,13.2,13.3,15.2,15.5】	2018年 591 kt	2020年 546 kt			2030年 430 kt	28%

(2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況（2022年～2024年）

No	取組名	指標名	当初値	2022年実績	2023年実績	2024年実績	2024年目標値	達成度（%）
1	生活・環境課題産業化に向けた日野市型ローカルイノベーションによる産業立地の強化支援	SDGs 宣言を行う事業者数	2021年 0 者（延べ）	2022年 22 者（延べ）			2024年 30 者（延べ）	27%
2	生活・環境課題産業化に向けた日野市型ローカルイノベーションによる諸力融合による価値共創の枠組み構築産業立地の強化支援	中小企業におけるSDGs・ESG 経営の支援数	2021年 8 者（延べ）	2022年 19 者（延べ）			2024年 16 者（延べ）	138%
3	諸力融合による価値共創の枠組み構築	産学官金連携を開始した企業・大学数	2020年 18 団体	2022年 20 団体			2024年 25 団体	29%
4	諸力融合による価値共創の枠組み構築	行政間広域連携による事業数	2020年 13 件	2022年 14 件			2024年 16 件	33%
5	生活を取り巻く環境の変化に対応する諸力融合のまちづくり	「通いの場」への参加者数（通いの場等で市民が市民に対して実施する介護予防プログラムへの参加者数）	2020年 595 人	2022年 1035 人			2024年 642 人	936%
6	生活を取り巻く環境の変化に対応する諸力融合のまちづくり	生活圏における商業機能・医療機能の充足度（徒歩圏内でスーパーマーケット・コンビニ、病院・クリニックにアクセスできる人口比率）商業機能 ※GISによる測定	2021年 63.1 %	2022年 62.6 %			2030年 63.1 %	99%
6	生活を取り巻く環境の変化に対応する諸力融合のまちづくり	生活圏における商業機能・医療機能の充足度（徒歩圏内でスーパーマーケット・コンビニ、病院・クリニックにアクセスできる人口比率）医療機能 ※GISによる測定	2021年 63.6 %	2022年 63.1 %			2030年 63.6 %	99%
7	持続可能な地域人材力の育成・強化（地域・世代・活動組織）	市民活動件数（日野市民活動ネットワーク加盟団体数）	2020年 46 団体	2022年 42 団体			2024年 47 団体	-400%
8	持続可能な地域人材力の育成・強化（地域・世代・活動組織）	SDGs 探究学習「ひのミラ」等による産学官民との連携事業	2021年 2 件	2022年 5 件			2024年 5 件	100%

東京都日野市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2022年～2024年

No	取組名	指標名	当初値	2022年実績	2023年実績	2024年実績	2024年目標値	達成度(%)
9	持続可能な地域人材の育成・強化(地域・世代・活動組織)	環境学習への参加者数(子ども、成人合計・年間)	2021年 3,726 人	2022年 4,198 人			2024年 3,827 人	467%
10	郊外型資源循環都市づくり	学校給食における日野産農産物の自給率	2020年 31.8 %	2022年 30.6 %			2024年 25 %	18%
11	郊外型資源循環都市づくり	都市農地貸借法を活用した生産緑地の貸借面積	2021年 1.2 ha(延べ)	2022年 2.0 ha(延べ)			2024年 2.0 ha(延べ)	100%
12	郊外型資源循環都市づくり	焼却処理量	2020年 30,119 t	2022年 29,053 t			2024年 26,800 t	32%

(3) SDGs未来都市計画推進のKPI達成に係る評価及び課題等

・2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況で達成度が低いものについて、以下のように対応していく。

No.2 市民・企業・行政と連携する姿勢を持つステークホルダーとの対話の機会を増やしたり、市内外の企業と連携し、新たな技術やサービスの実証に向けた協議を進めていく。

No.3 No.2と同様

No.4 HiKnow! は一部の市民、団体は利用しているが多くの方が認識は出来ていない。多くの「学び」が本サイトに集結するよう、サイトの周知をしていきたい。

No.6 リビングラボの周知だけではなく、リビングラボを実施することの目的や、参加することで得られるメリットなどを知れる機会を作っていく。

No.7 市民だけではなく、企業ともパートナーシップを組んで取り組み、環境に配慮した技術・産業プロセスを地域に根付かせていきたい。

・自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況で達成度の低いものについて、以下のように対応していく。

No.1 中小企業へSDGsの取り組みをするメリットやSDGs宣言をすることのメリットをHP等のお知らせだけではなく、中小企業へ訪問する際にも伝えていきたい。

No.7 多様な活動団体が交流し、相互の信頼関係を築けるようサポートしていきたい。